



グループホームを見学して

姫路市新在家 中西 美代子

♪緑の丘の赤い屋根♪と思わず歌が出て来るグループホーム“花みずき”は、だいたいクリニックに初めてお世話になった時から、とても印象深く心に残っております。私には幼な馴染で小学校・女学校といつも一緒に行動していた親友がおります。一時は空襲で行方不明の時期がありましたが、縁と言うのか絆と言うのか、不思議に再会が出来て私が姫路に来てからも何十年か長い付き合いでした。その友達が主人を早く亡くし、長男も亡くなり大阪の老人施設に入居して4年になりますが、昨年施設を訪れた時には相変わらず憎まれ口を言い合い、大笑い致しました。話の中での的外れを感じ不安に思っておりました。今年も大阪に行く予定でいた私が体調を崩し、延びて居る間に東京居住の次男さんに引取られ、東京に行ってしまいました。

突然な事で急に淋しくなり、無性に会いたくなりました。次男さんからの電話で認知症を知り、今迄理解出来て無かった私でしたが、夏号の“花みずき”に認知症の事が記載され、またいづみ先生の往診記録を読ませて頂き、急に思い立ち見学を依頼致しました。こころよく受け入れして頂き、期待と緊張一杯でした。

花畑の中に建つ美しい建物、明るい陽射しの窓、各階の構造に見とれておりました。レクリエーションの時間になり、大きな風船ボールのバレーボールやテーブルの上でラケットを持ち卓球が始まっておりましたが、声が無く無心にしていらっしゃる様子を感じました。歌声の聞こえるお部屋で私も久し振りに大声で歌いました。入居者の方々から何才で何処からの質問を受け答えましたが、歌が一曲済む度に数回受けました。私が同じ質問をすると「忘れた」と言って大笑いが返って来ました。その笑顔がとても可愛く涙が出て来ました。

スタッフの皆様が寄り添ってのお世話の姿に入居者の方の幸せを感じ、いつしか友達の姿を重ねておりました。

明るく元気でと念じ、ホームを辞しました。とても感謝しております。有難う御座いました。



グループホーム「花みずき」に、わざわざ見学に来て頂いてありがとうございます。訪れた多くの方から、明るい建物と雰囲気のご指摘を頂き嬉しくなります。介護保険の立ち上げとともに活動を開始して、本当に良かったと考えています。 大